



平成 23 年 11 月 7 日

各 位

会社名 株式会社日本触媒
 代表者名 代表取締役社長 池田 全徳
 (コード番号 4114 東証・大証 各第 1 部)
 問合せ先 総務部長 和田 輝久
 (TEL 06-6223-9111)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 11 月 7 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 24 年 3 月期の剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正を決議しましたので、お知らせいたします。

1. 平成 24 年 3 月期 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 23 年 5 月 6 日)	前期実績 (平成 23 年 3 月期)
基準日	平成 23 年 9 月 30 日	同左	平成 22 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	11 円 00 銭	10 円 00 銭	10 円 00 銭 (普通配当 9.00) (記念配当 1.00)
配当金の総額	2,233 百万円	—	2,030 百万円
効力発生日	平成 23 年 12 月 5 日	—	平成 22 年 12 月 6 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 平成 24 年 3 月期 期末配当予想修正の内容

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末 (中間)	期 末	合 計 (年間)
前回予想	円 銭 10.00	円 銭 10.00	円 銭 20.00
今回修正予想		11.00	22.00
当期実績	11.00		
前期実績 (平成 23 年 3 月期)	10.00 (普通配当 9.00) (記念配当 1.00)	12.00 (普通配当 9.00) (記念配当 3.00)	22.00 (普通配当 18.00) (記念配当 4.00)

3. 理由

当社は、株主の皆様への利益配分を経営の最重要課題と位置付け、事業拡大や企業体質強化などを総合的に勘案しつつ、連結業績動向を見通し、中長期的水準向上を目指した配当を実施することを基本方針としております。

第 2 四半期業績は、当初の計画以上に新興国を中心として需要およびスプレッドが拡大したことにより、増益となりました。なお、第 2 四半期業績の詳細及び通期業績予想につきましては、本日公表しました「平成 24 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」及び「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

以上から、第100期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）中間配当金は、平成23年5月6日発表の配当予想1株当たり10円に、1円増額の1株当たり11円と致しました。これは第99期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）中間配当金1株当たり10円（内、記念配当金1円）を上回るとともに、第99期年間配当金1株当たり22円（内、記念配当金4円）の半分の水準となります。

また通期業績予想につきましても、堅調に推移すると見込まれることから、前回発表配当予想に対して、1株当たり配当予想（普通配当）を年間2円（中間1円、期末1円）増額することといたします。

なお期末配当金につきましては、平成24年5月上旬開催予定の当社取締役会において、株主総会付議議案（剰余金処分の件）として決議し、同6月開催予定の第100期定時株主総会に付議する予定です。

以 上